

文化庁 令和2年度
第1次補正予算事業

子供のための文化芸術
体験機会の創出事業

募集要項

令和2年7月

文化庁参事官(芸術文化担当)付 学校芸術教育室



目次

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要	P.1-P.12
第2章 申請に関する留意事項	P.13-P.17
第3章 申請書類	P.18-P.26
第4章 実施の流れ	P.27

(資料)

- ・ (別表1)片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象 P.28-P.31
- ・ (参考)【様式3】別添見積書任意様式 P.32

■ 事業全般、申請書類等に関する問合せ先：株式会社 近畿日本ツーリスト首都圏
本事業は、文化庁から株式会社近畿日本ツーリスト首都圏に事務を委託して実施します。
問合せは下記にお願いします。

株式会社近畿日本ツーリスト首都圏
「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」担当宛
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-14-24 西新宿KFビル 3階
(KNTビジネスクリエイト内)
TEL:0570-064-752(10:00-17:00) Email:kodomo-soushutsu@gp.knt.co.jp
事業専用HP URL: <http://www.kodomogeijutsu.go.jp/>

■ 各地域ごとの締め切りや提出先についての問合せ先：都道府県等担当部局
※本事業の募集においては、各学校からの申請書類の取りまとめを都道府県・政令指定都市
にお願いしています。提出先及び締め切り日、ならびに地域の状況等については、都道府県
・政令指定都市へ問合せくださるようお願いいたします。

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

1. 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止せざるを得なかった文化芸術鑑賞・体験教室等について、文化庁が支援することにより、子供たちが質の高い文化芸術に触れる機会を創出し、冷え込んだ文化芸術への関心を取り戻すことを目的とします。

2. 募集区分

新型コロナウイルス感染症の影響によって自治体や学校が独自に行う予定だった鑑賞・体験教室等が中止となった学校等を優先しつつ、これまで文化庁事業「文化芸術による子供育成総合事業」に採択されていない学校等を対象に実施します。

(1) 学校による提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催を支援します。

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援	
対象	小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校(前期)、特別支援学校
会場	教室、体育館等の学校施設等
講師等	学校が希望するアーティストや芸術団体等
学校による提案型 対象分野	1. 音楽(ピアノ、声楽、弦楽器、パーカッション、管楽器など) 2. 演劇(現代劇、ミュージカル、人形劇など) 3. 舞踊(バレエ、現代舞踊、身体表現など) 4. 大衆芸能(落語、講談、漫才、浪曲など) 5. 美術(洋画、日本画、版画、彫刻、書、写真など) 6. 伝統芸能(歌舞伎、能楽、人形浄瑠璃、日本舞踊、和太鼓、箏、三味線など) 7. 文学(俳句、朗読など) 8. 生活文化(囲碁、将棋、華道、茶道、和装、食文化など) 9. メディア芸術(メディアアート、映画、アニメーション、マンガなど) 注)上記以外の分野でも、子供たちに文化芸術活動の素晴らしさを伝えることができるものであれば、実施可能です。

(2) プログラム選択型

文化庁事業「文化芸術による子供育成総合事業」において特に学校からの実施希望が多い3分野(「音楽(オーケストラ)」、「演劇(児童劇)」、「伝統芸能(能楽)」)及び令和2年度より小学校でプログラミング教育が必修化されたことやGIGAスクール構想の実現に向けて親和性の高い「メディア芸術」の計4分野について、各分野統括団体等の協力により、子供たちに質の高い文化芸術の魅力や多様性を伝えるプログラムの中から学校等が選択するものの実施を支援します。

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援	
対象	小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校(前期)、特別支援学校
会場	教室、体育館等の学校施設等
講師等	下記4分野の鑑賞・体験プログラムを実施する団体(P.3~P.12)
プログラム選択型 対象分野	1. 音楽(オーケストラ) 2. 演劇(児童劇) 3. 伝統芸能(能楽) 4. メディア芸術

3. 主催者

主催者及び共催者は次のとおりですが、必要に応じて会場の管理者、市(区)町村、市(区)町村教育委員会を「共催者」として加えることができます。

[主催者] 文化庁

[共催者] 都道府県、都道府県教育委員会、政令指定都市、政令指定都市教育委員会のいずれか又は複数及び実施校

※以下、共催者と文化庁が認める共催者(会場の管理者、市(区)町村、市(区)町村教育委員会)をあわせて「地元共催者」と表記します。

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

4. 実施方法

学校による 提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

(1)実施回数

原則として1校につき1回

※ただし、ワークショップ等の実施において複数回の実施を行うことで効果を高める一連の取り組みについては3回以内とします。また、新型コロナウイルス感染症予防の観点より、3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために鑑賞・体験人数を分散する必要がある場合の実施回数は、最大3回までとします。

(2)講師等

学校が実施を希望するアーティストや芸術団体等を派遣します。

(3)会場

原則として実施校の施設（教室、体育館等）とします。

※ただし、複数の学校が合同で実施する場合や成果発表会等の実施など全校児童生徒等を収容するスペースがない場合等は、地域の文化施設等適切な場所を会場とすることができます。なお、申請にあたっては、事前に事務局まで御相談ください。

※新型コロナウイルス感染症予防の観点より、実施の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。

(4)実施期間

原則令和2年10月1日(木)から令和3年2月26日(金)まで

(5)新型コロナウイルス感染症の影響により、予定通りの実施が難しい場合があるかと思しますので、上記実施期間を過ぎる場合は事務局へ御相談ください。

(5)取り組み例

- ・アーティストが“講話”を行い子供たちの芸術への関心を高める取り組み
- ・アーティストや芸術団体等が“実技披露”を行うことにより優れた芸術を鑑賞させる取り組み
- ・アーティストや芸術団体等がワークショップ等の“実技披露”を行い文化芸術を身近に体験させる取り組み 等

プログラム 選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

(1)実施回数

原則として1校につき1回

※ただし、新型コロナウイルス感染症予防の観点より、3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために鑑賞・体験人数を分散する必要がある場合の実施回数は、最大3回までとします。

(2)紹介演目の分野について

希望する鑑賞・体験プログラムを3ページから12ページの【プログラム選択型】「プログラム一覧」より選択してください。

(3)会場

原則として実施校の施設（教室、体育館等）とします。

※ただし、複数の学校が合同で実施する場合や成果発表会等の実施など全校児童生徒等を収容するスペースがない場合等は、地域の文化施設等適切な場所を会場とすることができます。

なお、申請にあたっては、事前に事務局まで御相談ください。

※新型コロナウイルス感染症予防の観点より、実施の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。

(4)実施期間

原則令和2年10月1日(木)から令和3年2月26日(金)まで

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

【プログラム選択型】「プログラム一覧」

協力団体：公益社団法人日本オーケストラ連盟

音楽(オーケストラ)

企画No. 01	実施団体：仙台フィルハーモニー管弦楽団		
	■プログラム内容 ・J.ウィリアムズ：「スター・ウォーズ」組曲より メインタイトル ・楽器紹介～スーザ行進曲「星条旗よ永遠なれ」 ・ソリスト独奏 ・チャイコフスキー：「くるみ割り人形」より 花のワルツ ほか (公演時間 90分)		

舞台設置面積	幅18m×奥行10m	実施可能期間	10月～2月
--------	------------	--------	--------

音楽(オーケストラ)

企画No. 02	実施団体：東京フィルハーモニー交響楽団		
	■プログラム内容 <オープニング> ロッシーニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲より “スイス軍の行進” <楽器紹介> ロジャース：「ドレミの歌」 <指揮者体験> ブラームス：ハンガリー舞曲第5番 <オーケストラと身体を動かしてみよう！> シャーマン兄弟：小さな世界(コール&レスポンス) ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」第1楽章(ボディパーカッションで共演) (公演時間 60～90分)		

舞台設置面積	幅19m×奥行9m	実施可能期間	10月～2月
--------	-----------	--------	--------

音楽(オーケストラ)

企画No. 03	実施団体：大阪交響楽団		
	■プログラム内容 ・J.ウィリアムズ：映画「スターウォーズ」から “メインテーマ” ・なかむらたかし：大阪交響楽団オリジナル楽器紹介 “オーケストラの仲間たち” ・ムソルグスキー/ラヴェル編：組曲「展覧会の絵」より (バレエ・パントマイム付き) (公演時間 60～90分)		

舞台設置面積	幅18m×奥行11m	実施可能期間	10月～2月
--------	------------	--------	--------

音楽(オーケストラ)

企画No. 04	実施団体：中部フィルハーモニー交響楽団		
	■プログラム内容 ・J.ウィリアムズ：映画「スター・ウォーズ」より “メインタイトル” ・楽器紹介：テキシーランドジャズ「聖者の行進」にのせて ・ラヴェル：「ボレロ」によるボディパーカッション ・コーブランド：市民のためのファンファーレ(演奏者を客席四方に配置) ・「交響曲を聴いて見よう！」チャイコフスキー：交響曲第4番第4楽章 ・校歌 他 (公演時間 50～60分)		

舞台設置面積	幅18m×奥行10m	実施可能期間	10月～2月
--------	------------	--------	--------

音楽(オーケストラ)

企画No. 05	実施団体：京都フィルハーモニー室内合奏団		
	■プログラム内容 ・アンダーソン/舞踏会の美女 ・モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジーク ・オッペンバック/カンカン～天国と地獄より ・楽器紹介コーナー ・校歌を歌いましょう！ 他 (公演時間 45～60分)		

舞台設置面積	幅8m×奥行6m	実施可能期間	10月～2月
--------	----------	--------	--------

※実施時期や実施地域との兼ね合いにより、公益社団法人日本オーケストラ連盟加盟団体から上記以外の団体の派遣をさせていただく場合があります。

※3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために複数回公演を行う場合、プログラムを短縮させていただく場合もあります。
 (目安として30～45分程度となる場合があります。)

※新型コロナウイルス感染症予防の観点から、舞台設置の間隔を調整する場合があります。

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

【プログラム選択型】「プログラム一覧」

協力団体：公益社団法人日本児童青少年演劇協会、日本児童・青少年演劇劇団合同組合、公益社団法人日本劇団協議会

演劇（児童劇）

企画No. P1	オペラ『タンゲーまほうをかけられた舌』（公演時間45分） 原作：安房直子 台本：朝比奈尚行 作曲：萩京子 演出：大石哲史 振付：伊藤多恵 実施団体：オペラシアターこんにゃく座		
	<p>(ものがたり) 名コックだったお父さんが亡くなり、評判のカレーレストランを継ぐことになった少年はとんでもない味音痴。困りはてた少年の前に、味の妖精タンゲーが現れます。タンゲーの呪文により、鈍感だった少年の舌は、食べた料理の成分が全て判別できるスペシャルな舌に大変身。少年とタンゲーはお父さんの味を受け継ぐべく、秘密の地下室で1年間カレーの勉強をすることを約束します。しかし味が簡単に判るようになった少年は、タンゲーとの約束を忘れ、街じゅうのカレーを食べることに夢中。他のお店の味を真似たカレーを出していた少年のレストランには、次第にお客が来なくなってしまいます。もう一度お父さんのカレーのおいしさを思い出そうとしたとき、少年の舌の魔法はとけてしまいます。タンゲーがかけた魔法は1年しか続かない魔法だったのです……。 少年は自分の失敗を悔やみますが、レストランを守るため自分が立派なコックになろうと新たに決意をかためるのでした。</p> <p>(作品のメッセージ) 今を生きる子どもたちに、「初めはうまくいなくても、いろんな経験や努力しだいで、夢は自分で叶えることができるんだ」ということを感じてもらえたらと思います。 こんにゃく座ならではの生の歌声とピアノによる上演になります。歌役者4人とピアニストによる音楽と芝居のアンサンブル、そして身体の動きも加わった、とてもユニークで魅力的な作品となっています。</p>		
舞台設置面積の目安	幅10.8 m×奥行7.2m 体育館のフロアを使用します。	電源容量	70A
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	450人	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：2tロング1台 ※ピアノを使用するのでピアノの有無を教えてください。
実施可能期間	10月～11月	対象学年(目安)	小学生
演劇（児童劇）			
企画No. P2	『語り芝居 はやたろう』（公演時間45分） 【構成】 馬淵真希・渋沢やこ 【作曲】 金子 忍 【音響】 中嶋直勝 【布パネル制作】 渋沢やこ（なにぬの屋） 【協力】 今村由香(演出協力)、芹田 恵(振付) 有島由生(衣装制作)、多田純也(太鼓演奏ほか)、チカパン(パントマイム指導) 実施団体：劇団銅鑼		
	<p>(ものがたり) 信州信濃の光前寺に住むムササビたちがご先祖様から伝え聞いている「はやたろう」の話を語り始める。 昔々、一実坊という旅の坊さんが遠州府中の見付村を通りかかると、村の衆が泣いている。わけを尋ねると、今日は年に一度の秋祭り、村の神様に娘を捧げる日だというではないか。その夜、一実坊が社の下に隠れて様子をうかがっていると、現れた怪物たちは「信州信濃の光前寺、はやたろうに知らせるな、このことばかりは知らせるな」と踊り狂い娘をさらっていった。怪物が唯一恐れる「はやたろう」を探して旅に出る一実坊。はやたろうは見つかるのか……？</p> <p>(作品のメッセージ) ◎演じているのは2人だけ？ところが、語り手から和尚様、ムササビ、怪物、村人、子どもたちなど、様々な役を演じ分けます。 ◎楽器奏者が「音の出るモノ」を使って、ムササビが飛んでくる様や怖い雰囲気、はやたろうが怪物と戦う様子などを表現します。 ◎金子忍氏作曲によるオリジナル劇中歌「走れ、はやたろう」など4曲登場し、覚えやすいメロディーと共に物語の世界を創ります。 ◎舞台装置には布で作った温かみのある「布パネル」を使用し、それを自在に動かすことによって観客の創造力をかきたてます。</p>		
舞台設置面積の目安	幅7.2m×奥行5.4m(フロア) ステージ上での公演も可能です。	電源容量	20A
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	300人	その他	暗幕：不要 搬入車両の大きさ：ハイエース1台
実施可能期間	1月	対象学年(目安)	小学生（低学年◎・ 高学年○）・中学生○

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

【プログラム選択型】「プログラム一覧」

演劇（児童劇）

企画No. P3	『目をさませトラゴロウ』ショートバージョン（公演時間45分） 原作：小沢正 脚本：広渡常敏 音楽：林光 実施団体：東京演劇アンサンブル		
	<p>(ものがたり) 山の竹やぶにトラが住んでいた。名前はトラノトラゴロウといった。ある朝目をさますと、お誕生日のカードとトラゴロウの大好物の肉まんじゅうのプレゼントが置いてあった。早速食べようとしたトラゴロウに、カラスが行儀が悪いと注意する。仕方なくお皿とローソクを借りて戻ってきたが、肉まんじゅうがなくなっている。トラゴロウはカラスに騙されたと思ってかわりに食べてやろうと出かけていくのだが、今度は仇敵りょうしに出くわし、トラゴロウに大きなたまごをプレゼントする。お腹がペコペコのトラゴロウはたまごを食べようとするのだが、またカラスに釘をさされ、街のサーカスにいるダチョウの許可をもらいに行くのだが……。</p> <p>(作品のメッセージ) 1960年代から半世紀以上こどもたちに愛読されてきた童話『目をさませトラゴロウ』は、東京演劇アンサンブルによって舞台化され、こどもの劇場として全国で上演されてきた人気作品です。これまでの上演は24人編成で大きな仕掛けのある大型作品でしたが、今回コロナ禍下のこどもたちにそのエッセンスを届けるべく、林光の心に残る歌とともに動きのあるリーディング上演としてリメイクし、今回はオムニバスから「ゆめのオルゴール」と「目をさませトラゴロウ」を上演します。 小沢正の諷刺の効いた物語でこどもたちの想像力を刺激し、ともに生きようというメッセージを届けます。</p>		
舞台設置面積の目安	幅10m×奥行7m 体育館のフロアを使用します。	電源容量	100A
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	300人	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：2tロング1台
実施可能期間	11月～1月	対象学年(目安)	小学生

演劇（児童劇）

企画No. P4	オペレッタ「トラの恩がえし」（公演時間75分） 原作：韓国・朝鮮民話 音楽：リ・ジェホ+韓国・朝鮮の伝統音楽から 脚本：中西明+韓国・朝鮮と日本チーム 演出：大野幸則+韓国・朝鮮と日本チーム 美術：内山勉 新井真紀 実施団体：オペレッタ劇団ともしび		
	<p>(ものがたり) 大昔は仲良く暮らしていたという人間とトラ、いつしかお互いを敵として、憎みあって暮らすようになっていました。山奥に母親と2人で暮らす木こりが、ある日けがをして苦しんでいるトラを助けます。思いがけず命を救われたトラは、木こり親子に恩がえしをはじめ、最後には自分の命をかけて一計を案じます。敵同士という垣根を越えて生まれる普遍的な友情が胸を打つ朝鮮民話がベースとなっています。</p> <p>(作品のメッセージ) 録音やマイクなどの拡声器材を一切使わず、すべて生で歌い、演奏するオペレッタです。子どもたちが思わず声を上げて応援したり爆笑したりと、舞台と客席との交流が豊かで、演者と観客との心の交流が一層の臨場感を生み出す構成になっています。 韓国・朝鮮の伝統的な楽器、歌、美術、独特のリズムを取り入れ、隣国との文化的な相違や共通点を知る機会ともなります。大道芸の妙技も楽しんでいただけます。 演劇には悪条件と言われてきた体育館の構造を逆に活かして、「体育館演劇」と呼ばれる独特の空間を作り出します。具体的には、体育館の舞台も利用してスタジアム風の客席を設営し、後方でも見やすくする、音響器材を使わないことで余分な反響音をなくし、歌やセリフを聞き取りやすくする、などの工夫をしています。 人間同士の「心の垣根」が諍いや対立、戦争など大きな不幸を生み出している今日、その「垣根」を取り払う思いやりや優しさ、相手への理解の大切さを描きたく、この作品を選びました。また、人の役に立つこと、人に喜ばれることが自分の喜びともなる、そんな生き方、人と人との「生き合う」姿を伝えたいと願っています。</p>		
舞台設置面積の目安	幅10m×奥行8m×高さ8m 体育館のフロアを使用します。	電源容量	60A
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	300人	その他	暗幕：不要 搬入車両 2tロング
実施可能期間	12月～2月	対象学年(目安)	小学生

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

【プログラム選択型】「プログラム一覧」

演劇（児童劇）			
企画No. P5	素劇ミュージカル『走れメロス』（公演時間70分） 原作：太宰治 演出：関矢幸雄 音楽：クニ河内 実施団体：劇団あとむ		
	(ものがたり) 気のいい元気な羊飼いの青年、メロス。父も母もなく、たったひとりの妹の親代わりとなり、暮らしてきました。ある日、正しい事をしようとした、一つの出来事をきっかけに、困難が降りかかります。メロスが3日の内にディオニス王の城に戻らなければ、身代わりとなってくれた、親友セリヌンティウスの命が奪われることになってしまったのです。『卑怯者にはならない！約束は守る！』深い友情と信頼と誇りを胸に、メロスは城に戻るために走ります。ともだちは待っていてくれる。あきらめることなんか出来ない！メロスは走り続けます！濁流とも、山賊とも、たたかいます。メロスの信実とは頑な王の心を動かし、友を救うことが出来るのでしょうか……。		
	(作品のメッセージ) 清々しい感動を覚えた時に、子ども達は一瞬で、人生を感じとります。☆子ども達が子どもの時代のうちに、「友情・信頼・正義」の有り様にふれ、喜びや、真っ直ぐに、憧れる心を育てたい。このお話は子ども達にこそ必要な大切なものだ。☆物語は、『人間不信の王が、メロスと友の友情に触れて、人を信じることを学ぶ』という、わかりやすくも力強い物語です。気のいい元気なメロス！ごく普通の若者。でも不実には恐れずに立ち向かおうとするお話です。生まれ落ちたままのような自然の子が、毅然とした生き方をしようとしている。正しい生き方を貫こうとしている。倒れ、諦めようとしたときに、友と友の信実こそ宝だと心の底からおもい、奮い立つ。そんな主人公、若きメロスの物語りを、子ども達に、清冽に、つたえたい。		
	舞台設置面積の目安	幅10m×奥行8m 体育館フロアに舞台と客席を設置	電源容量
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	450人	その他	暗幕：要（舞台側だけでも可） 搬入車両の大きさ：2tトラック1台＋運搬ワゴン車
実施可能期間	10月中旬～下旬、12月上旬、1月～2月	対象学年(目安)	小学生
演劇（児童劇）			
企画No. P6	演劇「角〜いじめっこ姫の物語」（公演時間75分） 実施団体：劇団芸優座		
	(ものがたり) いつでもどこでも我侖で、意地悪ないじめっこ、マーガレットはそんなお姫様。だからお誕生日のパーティだというのに、お友達は誰も来てくれません。カンカンになって暴れまわるお姫様に、お父様もお母様も振り回されっぱなし。すると、あろうことか、姫のあたまから角が生えてきて……お城では、上を下への大騒ぎ。国中の、いや世界中の名医が集められましたが、治療法は見つからない。そこへ現れた医者と名乗る不思議な若い男。出し抜けて、姫を預かると言い出します。何を考えたか、お父様は姫を預けると言い出して……いじめっこ姫の角はどうなるのでしょうか。そして、不思議な医者の方正体は一体……？		
	(作品のメッセージ) 自分探しもいいけれど、誰かのためにしなくてはならない事だってあるはず……「いじめっ子」なのか、どうしたら「本物のお姫様」になれるのか、そんなことを一緒に考えながら、お姫様の生まれて初めて親から離れての大冒険を通して、友情のかけがえのなさや、平和を求め続けることの大切さなどに気づいてもらいたい……そんなファンタジーです。		
	舞台設置面積の目安	幅7.5m×奥行5m フロアでも可。	電源容量
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	450人	その他	暗幕・緞帳があることが望ましい 搬入車両の大きさ：3tトラック・バン各1台
実施可能期間	11月～2月	対象学年(目安)	小学生

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

【プログラム選択型】「プログラム一覧」

演劇（児童劇）			
企画No. P7	<p>「なんちゃってヒーロー」（公演時間65分） 原作：みうらかれん 脚本・演出：北村直樹</p> <p>実施団体：劇団うりんこ</p>		
	<p>(ものがたり) 俺は蒲生創。小学6年。勉強は苦手。毎日たいくつ。「自分の夢に向かって頑張れる子になってほしい」って大人は言うけど…夢かぁ……。で、思いついた。「特撮スーパーヒーローXを作る！」って。子どもに特撮なんか作れるのかって?!俺たちは、ただ大人に言われるがままに、退屈な日々を過ごすだけじゃない。くだらなくて、安っぽくて、適当で、バカみたいで。でも、最高に楽しい、ガモー特撮隊始動!</p> <p>(作品のメッセージ) 特撮を作っても、テストの点数がよくなるわけじゃありません。将来の役に立つわけでもありません。誰かに褒められるわけでもありません。でも、みんなと一緒に自分たちの手で何かを創ることは、むちゃくちゃ面白いのです!いろいろな子がいるから、可能性が広がります。一緒にやるから、関わりが深まります。 「オレら子どものチームが、大人の度肝を抜くことだって、きっとあるよ」 ガモー特撮隊のチームは、劇を観てくれる子どもたちみんなをワクワクさせることでしよう!</p>		
舞台設置面積の目安	横10.8m×奥行7.2m 体育館のフロアを使用します。	電源容量	50A
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	450人	その他	暗幕：必要 車両：2tロング1台・乗用車1台
実施可能期間	10月～1月	対象学年(目安)	小学生
演劇（児童劇）			
企画No. P8	<p>「とんからり」（公演時間60分） 実施団体：有限会社 劇団風の子</p>		
	<p>(ものがたり) お祭りの山車を引いて登場する3人。 前半は、物売り遊び、祭ばやし、ざる回し、足踊り、わらべうた、伝承遊びなど。 後半は、お芝居「まゆ玉と龍神」草太とまゆの兄妹が村のために雨乞いに行くというお話。山に行った草太は天狗に舞を教わり獅子頭をもらい、まゆは山子に唄を教わり、まゆ玉をもらいます。龍神ヶ淵にたどりついた二人は協力して唄い踊りますが雨は降りません。そこにクモのいと助の笛の音が加勢すると、龍神様が現れて、豊かな雨が降り出します。「雨は降ることも降らぬことも大切なことなのだ。ほどほどにな」と天狗は草太に教えます。</p> <p>(作品のメッセージ) いつの時代も遊び（遊びどころ）が生活の基本にあることを伝えたいと思います。いろんな気（やる気・勇気・元気など）が日常の遊びを通して培われています。 子どもたちに、地域に脈々と流れる生活に根差した文化を疑似体験することにより、現在の自分の状況を見つめ直し、未来へ向かう力を身につけてほしい。役者が生き生きと演じる空間を共有することで、想像力・創造力を存分に発揮してほしいと願っています。 竹で編んだ大道具、ざるで作ったお面やお手玉や蹴鞠、ざると竹ぼうきの穂で作った龍などの小道具とその表現方法が、子どもの好奇心を刺激し、新たな芸術創造につながります。</p>		
舞台設置面積の目安	体育館のフロアを使用 10m×8m	電源容量	50A
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	200人	その他	暗幕：不要、窓を開けて換気が可能です。 搬入車両の大きさ：ワゴン車1台
実施可能期間	12月～2月	対象学年(目安)	小学生

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

【プログラム選択型】「プログラム一覧」

演劇（児童劇）			
企画No. P9	ミュージカル「オズの魔法使い」プロジェクションマッピング作品 （公演時間90分*休憩10分含む） 原作：L・F・ボーム 台本/演出：木島恭 作曲：本間裕治 振付：橋本のり子 映像監督：國米修市 実施団体：劇団ポブラ		
	<p>（ものがたり） アメリカ・カンザス州のとある農園。ドロシーはおじさんとおばさん夫婦に育てられ、元気に暮らしていました。そんなある日大きな竜巻が村を襲います。あっという間にドロシーは空へと巻き上げられてしまいます。気が付くとそこは見たこともないマンチキンの国でした。故郷に帰りたいドロシーは優しい北の魔法の助言を受け、何でも望みを叶えてくれる、エメラルドの都に住むオズの魔法使いに会いに行くことを決意します。旅の途中で出会った「脳みそがないカカシ」「心を失くしたプリキでできた木こり」「臆病なライオン」と力を合わせ困難を乗り越えて行きます。やっと着いたエメラルドの都で待っていたものとは一体何だったのでしょうか？</p> <p>（作品のメッセージ） 冒険を通して、4人はそれぞれ「故郷とそこで暮らす人々を想う心」「考える力」「優しい心」「立ち向かう勇気」に気がきます。自分は出来ないと思っていたことが、仲間を信じて共に励まし困難に挑戦すれば必ず結果することができる。公演を観終えたとき、子供たちに自分を振り返る時間、友達の良さに気付く時間を少しでも持ってもらいたい！そんな願いが込められた作品です。</p>		
舞台設置面積の目安	幅、奥行指定なし 舞台面のみ使用します。	電源容量	70A以上
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	450人	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：マイクロバス1台
実施可能期間	10月～2月	対象学年(目安)	小学生
演劇（児童劇）			
企画No. P10	人形劇「オズのまほうつかい」（公演時間85分*休憩10分含む） 原作/ライマン・ボーム 脚色/篠原久美子 演出/関根信一 美術/宮武史郎・小辻賢典 実施団体：人形劇団むすび座		
	<p>（ものがたり） カンザスに住む少女ドロシーは、ある日家ごと竜巻に巻き上げられ、オズの国に迷い込んでしまいます。そこでドロシーは、カカシ・ライオン・プリキと出会い、どんな願いもかなえてくれる「偉大なオズの魔法使い」に会うために旅に出ます。カカシは脳みそ！プリキは心！ライオンは勇気！をもらうため。ドロシーは、我が家に帰るために。</p> <p>（作品のメッセージ） 数多く舞台化・映画化されている本作品ですが、私たちはドロシーだけでなくカカシもライオンもプリキもみんな子どもに設定しました。偶然に出会った、孤独で喪失感を抱えたカカシ・ライオン・プリキたち。自分に自信がなく自分はダメだと思っている子ども達、彼らは、自分に足りないものを求めて旅をする中で反発しあい、補い合いながら、かけがえのない友達になっていきます。観客の子どもたちは彼らの中の誰かに自分を重ね合せ、彼らと一緒に冒険をするなかで仲間の大切さに気づき、自分を好きになっていくでしょう。 また、登場人物それぞれの素材感を生かすことやキャラクターの違いを意識して人形をデザインしました。カカシはワラの詰まった麻袋、プリキはプリキそのものetc……。それにより存在の多様性を視覚的に表現しています。彼らが自分とは違う存在と出会い、排除するのではなく共に困難を乗り越えていく姿を子どもたちに観てもらい、自分ならどうするだろうと考えてもらいたいと思っています。</p>		
舞台設置面積の目安	14m×8m 体育館のフロアを使用します。	電源容量	60A
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	500人	その他	搬入車両の大きさ：2tロング1台
実施可能期間	10月～1月	対象学年(目安)	小学生

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

【プログラム選択型】「プログラム一覧」

演劇（児童劇）

企画No. P11	人形劇『トクン トクンーいのちの旅ー』（公演時間55分+トークシア15分） 原案：齋藤裕子 台本：宮本敦/いずみ凜 演出：大谷賢治郎 作曲：青柳拓次 美術：齋藤裕子(人形・舞台)/大谷賢治郎(舞台) 照明：永山康英 制作：隅田芳郎/古賀恵子 実施団体：人形劇団クラルテ		
	(ものがたり) 小さな命が自らの意思で《生まれに行く》までを【お母さんのお腹の中の10ヶ月】と【38億年の地球上の生命の歴史】をリンクさせた二つの命の旅のおはなし、今ここにある命が、奇跡の存在であることを謳い上げる。 碧い海の中で誕生したチノイが、肺魚と出会いやがて陸へ様々な生き物たちとの出会い。楽しい、恐れ、喜びの感情が芽生える。友達も出来るが、選ぶ道が違い別れを経験し、MOTHERの下へ生まれ出る。歌と音楽が主流のノンバーバル(セリフのない)人形劇。 (感想集より) ・自分で考えて、少しの言葉だけで想像する劇だと全体を見て感じました。心に手をあてて、音を聞き合う話だったと思います。 ・トクン トクン(命)の大切さが分かりました。声がないので、想像がふくらみました。 ・音楽を2人が声を出したとき、私は故郷とかそういう事を思っていたんだと思いました。 (作品のメッセージ) ・人生を諦めないで。 ・奇跡の命を自らの手で絶たないで。 ・大きくなるってステキなこと。 ・どの子の中にも物語がある。物語を持って生まれてきたんだ。		
舞台設置面積の目安	12m×12m 体育館のフロアを使用します。	電源容量	壁のコンセントを使用
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	300人	その他	会場条件により前日仕込みを必要とします。 暗幕：必要 搬入車両の大きさ：ハイエース2台
実施可能期間	11月、1月	対象学年(目安)	小学生

演劇（児童劇）

企画No. P12	児童劇『このゆびと～まれ！』（公演時間75分） 作・演出：あさのゆみこ 音楽・効果：曲尾友克 美術：山本佐助/小峯三奈 実施団体：劇団風の子九州		
	(ものがたり) ヒロは小学校4年生。空想遊び（ごっこあそび）の天才、いつも様々な人物になりきっています。そのためクラスではちょっと浮いた存在。父親は長期入院中で母親は入院費を稼ぐために残業も多く、ヒロは近所の駄菓子やのばあちゃん（スエコ）や大工のじいちゃん（銀蔵）に面倒をみてもらっています。ヒロの日課は、スエコの飼い犬の鉄（テツ）の散歩に出かけること。その散歩はヒロの大好きな空想の時間。あるときは洞窟探検のヒロ隊長、またあるときは大海賊キャプテンヒロに大変身。ある日、クラスで起きた事件をきっかけに、ヒロはクラスで一番頭のいいマモルを空想の世界へ誘います。喜びヒロに戸惑うマモル。さあこの二人、空想の大冒険で友情は芽生えるのか？ (作品のメッセージ) 子どもたちは、本来空想の世界を遊ぶことや、冒険が大好きです。時には空を飛んだり、悪者を倒すヒーローになったり、お姫様になったり、海を自由に航海したり……。子どもたちのイマジネーションは無限です。かって大人が子どもだった頃のように……。子どもたちは、現実と空想を行ったり来たりしながらゆっくと成長していきます。友だちと空想をめぐらしながら遊び、より楽しく遊ぶためのルールを作りながら相手とのコミュニケーションを一生懸命図ろうとします。その事は、自分を知り、他人を理解することにもつながり、人間形成の上でも大きな影響をもたらしていくのだと思います。しかし、現代の子どもたちにおいて、想像や空想をめぐらす空間やその時間に入る機会が、どれだけ保障されているのでしょうか？このお芝居は、主人公ヒロの空想力が大活躍します。観ている子どもたちもヒロたちと一緒に空想の世界を思いっきり遊び、明日への希望に胸を膨らませてもらえたらと思います。		
舞台設置面積の目安	間口14m×奥行き12m 体育館のフロアを使用します。	電源容量	60A
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	500人	その他	暗幕：不要 搬入車両：マイクロバス1台、ワゴン車1台
実施可能期間	10月～11月	対象学年(目安)	小学生

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

【プログラム選択型】「プログラム一覧」

演劇（児童劇）

企画No. P13	「知覧・青春～アイ・アム・ヒア!～」(公演時間90分) 作：中村芳子・篠崎省吾 演出：永井寛孝 装置：太田創 実施団体：劇団道化		
	<p>(ものがたり) 天寿を全うして天国へやって来た香月今日子は、天国の受付係に「尋ね人」の依頼をする。彼女が探したいのは、75年前の戦争で、17歳で特攻隊員として飛んで行った恋人の柳川良彦。ところが、天国の死亡登録簿に彼の名前はない。驚く今日子に、係は「特別消息探索機」を使って、今日子に良彦の消息を検索してみせる……。</p> <p>(作品のメッセージ) 新型コロナウイルス、大雨。様々な眼に見えない恐怖、太刀打ちできない自然の猛威の中でも、子ども達は「今」を生きています。遠い昔の戦争の時代の若者も、皆さんの「今」と変わらない青春を生きていました。笑ったり、泣いたり、恋をしたり。 理不尽と思える毎日の生活の中に、本当はかけがえのないものがあるんだよ、という事を感じてもらいたくて作った作品です。 「死んだらいかん。生きとるとが一番！」という主人公の女の子の言葉が中学生の心にストレートに響く、2005年の初演以来、全国津々浦々の中学生、先生方、保護者の皆さまに圧倒的共感をいただいているロングラン作品です。</p>		
舞台設置面積の目安	幅10.8m×奥行7.2m 体育館のフロアを使用します。	電源容量	3P50A (極数3, 50アンペア)
1回当たりの鑑賞人数上限の目安	450人	その他	暗幕：必要 ※無い時は劇団で持ち込みます。 車両：2tトラック1台・普通ワゴン1台
実施可能期間	10月～2月	対象学年(目安)	中学生

※実施時期や実施地域との兼ね合いにより、協力団体から上記以外の企画や周辺地域の団体の派遣を提案させていただきます場合があります。

※「1回当たりの鑑賞人数上限の目安」は一定の鑑賞環境(見えやすい・聞こえやすい)を保って御鑑賞いただくための鑑賞人数の目安です。各申請校における鑑賞可能人数については、会場となる体育館や教室の広さとの兼ね合いもありますため、会場となる体育館や教室の広さから、「舞台設置面積」の目安を差し引いた残りの広さを鑑賞・体験スペースと想定し、公演1回あたりで鑑賞できる人数の目安としてください。

なお、実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、鑑賞スペースについて調整をお願いすることがあります。

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

【プログラム選択型】「プログラム一覧」

協力団体：公益社団法人能楽協会

伝統芸能（能楽）

企画No. N1	<p>企画名：能楽(能・狂言)鑑賞・体験プログラム</p> <p>小学校5年生の国語の教科書に掲載されている『平家物語』や、6年生の国語の教科書掲載されている「柿山伏」、中学校の音楽の教科書に掲載されている「羽衣」など、子供たちにとって親しみやすく、通常科目にも取り入れやすい演目を御用意しています。能楽の魅力が詰まったワークショップと上演を組み合わせたプログラムです。</p> <p>■狂言選択可能演目 「柿山伏」、「附子」、「伯母ケ酒」</p> <p>■能選択可能演目 「羽衣」、「敦盛(典拠『平家物語』)」、「安達原(黒塚)」</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 能楽(能・狂言)についての解説と上演演目のお話 ● 狂言 上演(15分程度) ● 狂言の一場面を体験 ● 能装束の着付を実演(生徒は解説を聞きながら着付の様子を鑑賞) ● 能の楽器等の説明、能鑑賞演目のお話 ● 能一部上演(5分程度) ● 質疑応答 <p>※能と狂言からそれぞれ1演目を選択いただけます。 ※能の上演は一部の短縮版となります。 ※上演演目により所用時間が変わりますので、お話の時間等を短縮するなど全体の時間調整をいたします。</p> <p style="text-align: right;">(実施時間 80分程度)</p>
-------------	--

伝統芸能（能楽）

企画No. N2	<p>企画名：能 鑑賞・体験プログラム</p> <p>■能選択可能演目 「羽衣」、「敦盛(典拠『平家物語』)」、「安達原(黒塚)」</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 能楽(能・狂言)についての解説と上演演目のお話 ● 能装束の着付を実演(生徒は解説を聞きながら着付の様子を鑑賞)等 ● 能の楽器等の説明等 ● 上演(一部抜粋) ● 質疑応答 <p>※上演箇所は1演目を選択いただけます。 ※能の上演は一部の短縮版となります。 ※上演演目により所用時間が変わりますので、お話の時間等を短縮するなど全体の時間調整をいたします。</p> <p style="text-align: right;">(実施時間 45分程度)</p>
-------------	---

伝統芸能（能楽）

企画No. N3	<p>企画名：狂言 鑑賞・体験プログラム</p> <p>■狂言選択可能演目 「柿山伏」、「附子」、「伯母ケ酒」</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 能楽(能・狂言)についての解説と上演演目のお話 ● 狂言上演 ● 上演演目の一場面等狂言の動き・型を体験 ● 質疑応答 <p>※上演箇所は1演目を選択いただけます。 ※上演演目により所用時間が変わりますので、お話の時間等を短縮するなど全体の時間調整をいたします。</p> <p style="text-align: right;">(実施時間 45分程度)</p>
-------------	--

第1章「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」事業概要

【プログラム選択型】「プログラム一覧」

協力団体：公益財団法人画像情報教育振興協会(CG-ARTS)

メディア芸術

企画No. M1	企画名：ワークショップ「電子楽器で自分の音楽を作ってみよう」		
	音楽の知識がなくても、音を置いていく感覚で直感的に音楽を作ることができるアプリケーションをタブレットにインストールして、自由に音楽を作る体験ができるワークショップです。アプリケーションの説明も分かりやすくアーティストが丁寧に教えます。世界中で支持されている全く新しい音楽インターフェイスに触れて楽しめる機会になります。		
実施時間	45～50分	1回当たりの体験上限人数	50名程度

メディア芸術

企画No. M2	企画名：ワークショップ「自分の工作物でコマ撮りアニメーションを作ってみよう」		
	図画工作の時間に作った粘土のオブジェなど、みんなが作った既存の工作物を用いて1コマずつ撮り重ねることで、コマ撮りアニメーションを作り上げるワークショップです。丁寧にレクチャーしながらみんなの工作物を撮影し、アーティストが編集作業を担当して、完成した作品をみんなで鑑賞します。		
実施時間	45～50分	1回当たりの体験上限人数	50名程度

メディア芸術

企画No. M3	企画名：レクチャー「プログラミングは楽しい！」＋ワークショップ「未来は変わる？未来を変える！」		
	プログラミングを学習することで何が見えてくるんだろう？プログラミングを教えることで本当に大切なことはなんだろう？生徒さんにはプログラミングを学ぶことの楽しさを知ってもらうことを目的として、先生方にもプログラミングを教えることの意義深さを認識してもらうことを目的としたレクチャーを実施します。その後、アーティストの指導のもとに、タブレットを用いて簡単なプログラミングのアプリケーションを用いたワークショップを実施します。ワークショップの実施内容については、学年によって異なることから、先生方と御相談の上で決定させていただきます。		
実施時間	レクチャー：40～50分 ワークショップ：45～50分	1回当たりの体験上限人数	レクチャー：制限なし ワークショップ：50名程度

メディア芸術

企画No. M4	企画名：レクチャー＋作品体験「AI（エーアイ）って面白い！」		
	なかなか理解しづらいと思われるAI（エーアイ：人工知能）について、アプリケーション作品の作者自身による解説を通じて、分かりやすく、しかも楽しく理解することができるレクチャーを行います。今後、ますます社会において重要度を高めてゆくAIについて楽しみながら理解することができる機会になります。また、御紹介するアプリケーション作品は、アプリケーションで体験することができるため、理解を深めた後にも継続して作品を体験することができます。		
実施時間	45～50分	1回当たりの体験上限人数	制限なし

※タブレット端末を実際に動かしながら体験する企画については実施1回当たり50台程度を上限としてタブレット端末の用意が可能ですが(時期等により準備できる台数が限られることもあります)。学校側に設備がない場合も御応募いただく事ができますので、【様式4-4】にて学校の設備状況を教えてください。

※実施が決定した場合、実施団体より実施校へヒアリングを行います。学校側のニーズや、体験する児童の学年や学習状況を踏まえ、実施内容の詳細を設定することができます。

第2章 申請に関する留意事項

1. 募集期間

令和2年7月20日(月)から9月3日(木) 17時まで

※都道府県・政令指定都市から事務局への提出期限です。学校から窓口となる都道府県・政令指定都市の担当部局への提出期限はこれよりも前に設定されることがありますので御留意ください。

2. 募集要件

学校による
提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

- 申請書類は、申請校が派遣を希望するアーティストや芸術団体等の内諾を得た上で、申請する学校長の責任において作成してください。
- 「学校による提案型」における報告書の確認は事務局と実施校間で行うものとし、書類の精査完了後、被派遣者に係る謝金・旅費、業者（講演等諸雑費）、実施団体の公演料等の実施費用は事務局から被派遣者へ直接支払います。
- 限られた予算の範囲内でより多くの子供たちに優れた実演芸術が届けられるよう、実施費用については調整をお願いすることがあります。

プログラム
選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

- 申請書類は、申請する学校長の責任において作成してください。
- 「プログラム選択型」における精算手続きは事務局と団体間で行うものとしませんが、実施校についても実施後に報告書の提出が必要です。

3. 申請に当たっての留意事項(共通)

- 申請書類の内容に基づき審査を行うため、修正依頼の場合を除き、採択後に実施内容を変更することはできません。特に【学校による提案型】に申請する場合は、学校とアーティストや芸術団体等において十分に内容を検討・精査の上、申請書類を作成してください。
- 本募集においては、新型コロナウイルス感染症の影響によって自治体や学校が独自に行う予定だった鑑賞・体験教室等が中止となった学校等を優先しつつ、これまで文化庁事業「文化芸術による子供育成総合事業」に採択されていない学校等を対象に事業の予算等を勘案し採択をさせていただきます。
- 採択後の手続きや報告書の作成に関する詳細は、決定通知時に配布する「実施の手引き」にて御案内します。

第2章 申請に関する留意事項

4. 対象経費

【学校による提案型】の対象経費は次の通りです。

学校による提案型	対象経費	
	文化庁負担経費	地元共催者負担経費
① 謝金 ② 旅費 ③ 講演等諸雑費 (楽器運搬費・著作権使用料等)		<ul style="list-style-type: none"> 学校の施設設備の使用及び条件整備に係る経費(光熱水料、ピアノ移動・調律費、暗幕設置経費等) 諸雑費(お茶代等) 文化庁の基準単価を上回る経費等

①謝金

対象	区分	単位	単価	
ワークショップや講話を行う場合	講師又は主指導者(特別講演謝金)	1人1回当たり	35,000円	
	補助者	演奏謝金	1人1時間当たり	6,400円
		実技指導謝金	1人1時間当たり	6,400円
		単純労務謝金	1人1時間当たり	1,050円
コンサート等の実演を行う場合	出演者(演奏謝金)	1人1時間当たり	6,400円	
	スタッフ(単純労務謝金)	1人1時間当たり	1,050円	

- 上記の謝金の額は「令和2年度文化庁諸謝金単価基準」に基づくものです。
- 上記単価での交渉が困難な場合は、中止となった企画の価格参考資料や、出演を依頼する団体の規定及び見積書等、価格の参考となる資料を添付してください。
- 補助者が、実技指導の一環で演奏等の実技披露を行う場合は、原則として実技指導者に区分します。
- 同一校において1日に生徒を複数グループに分けて複数回の実施を行う場合は、講師又は主指導者の謝金は実施回数に準じるものとし、「演奏謝金」「実技指導謝金」「単純労務謝金」については従事時間に準じるものとします。学校への滞在時間(拘束時間)ではありませんので御留意ください。

※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点より、実施回数や1回当たりの参加児童の人数調整の際には3つの「密」(密閉空間・密集場所・密接場面)にならないようにする等の配慮をお願いいたします。

②旅費

- 被派遣者の居住地から学校等実施会場までの往復旅費を文化庁において負担します。
- 旅費の額は、国家公務員等の旅費に関する法律に基づき定めた基準により算出された金額の範囲内となります。旅費の計上に当たっては、講師・補助者とも行政職俸給表(一)の4級相当を基準とします。
- グリーン車やクラスJ等のグレードアップ分はお支払いできません。
- 私事のための旅行と連続している場合、私事に関わる旅費は事業外経費となりますのでお支払いできません。
- 航空機を利用する場合は、事業終了後に「領収証」及び「搭乗券」の提出が必要となります。
- 特急・急行列車を利用する場合は、事業終了後に「領収証」の提出が必要となります。
- 交通費及び宿泊費についてバック商品を利用する場合は、事業終了後に「領収証」及び「内訳明細」の提出が必要となります。
- 船舶を利用する場合は、事業終了後に「領収証」の提出が必要となります。
- 車賃は被派遣者個人の所有する自家用車を使用する場合のみに計上できます。
- 車両使用料は被派遣者(芸術団体等)の所有車両を使用する場合のみに計上できます。

第2章 申請に関する留意事項

■ 子供のための文化芸術体験機会の創出事業における旅費基準

旅費項目		上限・基準	備考
宿泊料 (1泊につき)	甲地方	10,900 円	さいたま市, 千葉市, 東京特別区, 横浜市, 川崎市, 相模原市, 名古屋市, 京都市, 大阪市, 堺市, 神戸市, 広島市, 福岡市
	乙地方	9,800 円	甲地方以外
日当		2,200 円	・ 宿泊を要する場合 ・ 一日の移動距離が以下の場合 鉄道 100km以上, 水路 50km以上 又は陸路 25km以上の移動 ※ 鉄道, 水路又は陸路にわたる場合は, 鉄道 4km, 水路 2km をそれぞれ陸路 1km とみなし ます。
		1,100 円	上記に当てはまらない場合
鉄道料金	急行料金	特急列車: 片道 100km 以上 急行列車: 片道 50km 以上	特急列車は, 片道 100km 未満であっても, 次の 場合には利用できるものとします。 ①【別表1】(P28~31)の区間 (途中駅で乗下車する場合は除きます) ②①以外の区間で特急列車を利用することで, 日程が短縮でき経済的な旅程になると認めら れる場合
	座席指定料金	特急列車又は急行列車を利用す る場合で, 片道100km以上	片道 100km 未満であっても, 特急列車で【別 表1】(P28~31)の区間(途中駅で乗下車す る場合を除きます)を利用する場合は, 座席指 定料金を認めるものとします。
航空費		航空機の利用が最も経済的な通 常の経路及び方法によると認め られる場合	
車賃		1km あたり37 円	全路程を通算し, 1km 未満の端数は切り捨てま す。
団体車両使用料	バス(乗用): 定員で分類		被派遣者が芸術団体である場合に, 芸術団体の 所有する車両を使用する場合のみ認めるものと します。(精算時に自動車検査証の写しの提出等 による所有者の確認が必要となります。)
	11~20名	1日当たり 13,000円	
	21名以上	1日当たり 23,000円	
	トラック(貨物): 最大積載量で分類		
	1t以下	1日当たり 4,000円	
	1t超~4t未満	1日当たり 7,000円	
4t以上	1日当たり 16,000円		
その他			
一律		1日当たり 4,000円	
高速料金		高速道路の利用が最も経済的な 通常経路及び方法によると認め られる場合	

※こちらにない項目については, 事務局へお問合せください。

【令和 2年 7月現在】

第2章 申請に関する留意事項

③講演等諸雑費（楽器運搬費・著作権使用料等）

< 対象となる経費 >

対象となるのは、本事業実施に当たり直接必要となる経費です。企画や準備に係る費用は対象となりませんので御留意ください。

(対象となる経費の例)

- ・機材等借損料
- ・楽器や機材等を運搬する際にかかる費用
- ・ワークショップ等の教材の内、学校が準備できないもの
- ・実演等の場合、音楽著作権等の各種権利使用料
- ・メディア芸術等の場合、通信環境一時整備費(無線LAN等) 等

< 対象とならない経費 >

具体的に次のようなものですが、記載のもの以外にも対象とならない経費があります。判断しがたい経費については文化庁において審査しますので予め御了承ください。

(対象にならない経費の例)

- ・講師・団体が所有する物のレンタル代
- ・講師・団体が所有する物をメンテナンスする場合の費用
- ・講師・団体が制作した教材に係る費用や制作に係る手数料
- ・通常学校や児童生徒が所有しているもの
- ・ピアノ調律代
- ・備品購入費（事業終了後も継続して使用できる物を含む）
- ・飲食代、記念品代、花束代等、個人に受益があるもの
- ・体育館等の条件整備にかかる経費（ピアノ移動費、暗幕設置費等）
- ・コピー用紙、トナー等本事業に係る経費と通常の事務経費が明確に区別できないもの
- ・経費計画書作成時に計上されていないもの
- ・企画料、監修料、プラン料等
- ・作詞料、作曲料、訳詞料、編曲料等
- ・公演の記録等に係る経費

【プログラム選択型】に応募する場合の対象経費は次の通りです。

	経費対象	
	文化庁負担経費	地元共催者負担経費
プログラム 選択型	<ul style="list-style-type: none"> ・実施団体の公演等に直接係る経費（公演料及び旅費等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の施設設備の使用及び条件整備に係る経費（光熱水料、ピアノ移動・調律費、暗幕設置経費等） ・諸雑費（お茶代等）

- 【プログラム選択型】における経費申請及び精算に関する手続きは、実施団体及び事務局が行います。
- 地元共催者負担経費が生じた場合は、学校側で御負担いただけますようお願いいたします。

第2章 申請に関する留意事項

5. 審査

文化庁内で申請内容を審査し、審査結果については都道府県・政令指定都市を通じて通知いたします。

※ 審査を通過した学校に関わる都道府県・政令指定都市に対し、事業内容等のヒアリングを行うことがあります。

6. 募集終了後のスケジュール

9月上旬～9月中旬	審査
9月下旬	採否通知
10月以降	事業開始

7. 実施終了後の書類提出

事業を実施した学校において実施報告書等関係書類を作成・添付の上、事業終了後1カ月以内又は令和3年3月17日(水)のいずれか早い日迄に都道府県・政令指定都市担当部局を経由して、事務局へ提出してください。

なお【学校による提案型】において、同一の実施校で複数回の実施を行う場合は、原則、全回終了後、報告書の精査が完了してから経費を一括してお支払いします。

また【プログラム選択型】においては、経費に関する申請・経費精算の手続きは事務局と団体の間で行いますが、実施校においても別途、実績報告書の作成提出が必要となりますので、この点御留意ください。

第3章 申請書類

1. 提出が必要な書類

様式名		申請校が作成する書類		都道府県・政令指定都市が作成する書類
		学校による提案型	プログラム選択型	
【様式1】	調査票	○	○	
【様式2】	希望内容申請書	○		
【様式3】	経費申請書	○		
【様式4-1】	プログラム選択票_音楽(オーケストラ)		●	
【様式4-2】	プログラム選択票_演劇(児童劇)		●	
【様式4-3】	プログラム選択票_伝統芸能(能楽)		●	
【様式4-4】	プログラム選択票_メディア芸術		●	
【様式5】	集計表			○

※「●」の箇所については、4つの分野から希望する分野を1つお選びいただき、該当の分野についてのみ作成してください。

※【様式1】(調査票)については、申請するすべての学校において提出が必要です。

※【様式3】については、内訳について芸術団体等からの見積書を添付するかたちでも結構です。この場合【様式3】は、合計金額のみを記載して提出してください。

2. 提出方法 (申請校)

【提出先】各都道府県・政令指定都市担当部局

【提出方法】「学校による提案型」に申請する場合は「様式1」と「様式2」(Microsoft Excel)「様式3」(※様式3の内訳を作成せずにアーティスト又は芸術団体等からの見積書に基づき経費申請をする場合は見積書及び団体規定等)の電子媒体(PDF)を提出してください。

「プログラム選択型」に申請する場合は「様式1」と希望する分野の「様式4」(Microsoft Excel)の電子媒体を提出してください。

※データ名は「様式○_提出先都道府県・政令指定都市名_正式学校名」としてください。
(例)様式1_北海道_〇〇市立〇〇小学校

【提出期限】各都道府県・政令指定都市毎に異なります。

※市区町村の担当部局を通しての受付となる場合もありますので、提出先・提出期限については、各都道府県・政令指定都市担当部局からの案内に従ってください。

3. 提出方法 (都道府県・政令指定都市担当部局)

【提出先】(株)近畿日本ツーリスト首都圏 子供のための文化芸術体験機会の創出事業 事務局
E-mail: kodomo-soushutsu@gp.knt.co.jp

【提出方法】「様式1」～「様式5」
電子媒体(Microsoft Excel及び関連書類のPDF)を提出してください。

【提出期限】令和2年9月3日(木) 17時 必着

※書類の提出先は、(株)近畿日本ツーリスト首都圏ですが、申請書類の送付文書は、「文化庁参事官(芸術文化担当)」宛で作成してください。

※申請校から回収した「様式1」～「様式4」をもとに「様式5」を作成し、提出してください。

※様式5のデータ名は、「様式5_都道府県・政令指定都市名」としてください。

第3章 申請書類

【学校による提案型】【プログラム選択型】共通 申請校が作成する書類です。

様式1

令和2年度 子供のための文化芸術体験機会の創出事業 【学校による提案型】【プログラム選択型】共通 (調査票)

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

都道府県・ 政令指定都市名	青森県
------------------	-----

【主たる申請校の情報】

ふりがな	〇〇市立〇〇チュウガッコウ					
実施校名	〇〇市立〇〇中学校	全校 児童生徒	450	人		
実施校所在地	〒 111 - 1111	青森県	学校長名	〇〇 〇〇		
	青森市〇〇-〇〇		担当者名	▲▲ ▲▲		
申請区分	学校による提案型		TEL	****-**-****		
			メール	*****@*****.jp		
文化庁事業「文化芸術による子供育成総合事業」における採択実績		巡回公演事業	2回	芸術家の派遣事業		5回以上
		子供 夢・アート・アカデミー	0回	コミュニケーション能力向上事業		0回

■新型コロナウイルス感染症により中止となった文化芸術体験機会の状況調査

質問1	今回応募する企画は新型コロナウイルス感染症の影響によって本年3月～6月の間に中止となった取り組みですか？	中止となった取り組みではない						
質問2	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった文化芸術体験機会に関する行事はいつありましたか？	教科内(教科名)			教科外(学校行事や部活動等)			
		2企画			2企画			
質問3	質問2で回答された中止となった行事の内訳を教えてください。	分野	音楽	演劇	舞踊	伝統 芸能	美術	その他
		教科内	2企画					
		教科外		1企画			1企画	
質問4	質問2で回答された行事の規模について主な内容を教えてください。 ※5つ以上ある場合は特に大きな規模の行事について御記載ください。							
	行事1	参加予定人数	主な内容					
		300人	学校主催で毎年行っている鑑賞教室 今年度はオーケストラの演奏会を予定していた。					
	行事2	参加予定人数	主な内容					
		300人	吹奏楽部の定期演奏会					
	行事3	参加予定人数	主な内容					
	100人	地元企業が主催する演劇コンクール						
行事4	参加予定人数	主な内容						
	20人	自治体主催の子供アートキャンプ						
行事5	参加予定人数	主な内容						

※中止となった企画がない場合には応募できないということではありません。

第3章 申請書類

【学校による提案型】に申請する申請校が作成する書類です。

様式2		令和2年度 子供のための文化芸術体験機会の創出事業 【学校による提案型】希望内容申請書										
ふりがな	〇〇市立〇〇チュウガッコウ					実施分野 (別シート参照)	大項目	中項目				
実施校名	〇〇市立〇〇中学校						伝統芸能	日本舞踊				
実施希望会場	実施校の体育館					体験予定人数 (全回数合計)	160人					
実施回数	全	1	回	1回当たりの派遣 者人数合計	全		20	人				
ふりがな	〇〇カイ					体験予定人数 (全回数合計)	160人					
団体名又は 代表講師名 ※本名	〇〇会											
実施予定内容												
実施日時	令和	2	年	10	月	10	日	午前9時20分～午前10時5分 午前10時35分～午前11時20分	実施 合計	90	分	
教科の 位置付け	教科(音楽)					参加児童生 徒と回数	1回	80	人	×	2	回
講師を含む 従事者数	20	人			合計		160		人			
第1 回	事業内容 (具体的な内容をお書きください) 日本舞踊公演 日本舞踊の実演と踊りの体験ワークショップ、日本舞踊についてのお話などを鑑賞予定											
実施予定内容												
実施日時	令和		年		月		日		実施 合計		分	
教科の 位置付け						参加児童生 徒と回数	1回		人	×		回
講師を含む 従事者数		人			合計		0		人			
第2 回	事業内容 (具体的な内容をお書きください)											
実施予定内容												
実施日時	令和		年		月		日		実施 合計		分	
教科の 位置付け						参加児童生 徒と回数	1回		人	×		回
講師を含む 従事者数		人			合計		0		人			
第3 回	事業内容 (具体的な内容をお書きください)											

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

※様式の枠内に収まらない場合は、別紙を作成し添付してください。

※本事業で得た個人情報は、本事業内のみで使用します。

※個人情報の取り扱いについては、本事業の専用ウェブページにある[個人情報について]よりご確認ください。御申請いただいた書類については、規約に同意していただいたものとし、書類の返却は行いません。

※実施分野は下記別表を御参照ください。

第3章 申請書類

【学校による提案型】に申請する申請校が作成する書類です。

様式3	令和2年度 子供のための文化芸術体験機会の創出事業 【学校による提案型】 経費申請書		
ふりがな	〇〇市立〇〇チュウガッコウ	大項目	中項目
実施校名	〇〇市立〇〇中学校	伝統芸能	日本舞踊
経費申請書について様式3の以下の内訳を記載せず団体からの見積書を添付する			申請金額 円

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。
青色のセルは自動で反映されます。

【指導・謝金出演料等】

種別	氏名 ※本名	単価	時間	回数	合計
1 講師又は主指導者	〇〇〇〇	35,000 円	3 時間	1 回	35,000 円
2 講師又は主指導者	〇 〇	35,000 円	3 時間	1 回	35,000 円
3 演奏者	〇〇〇〇〇	6,400 円	3 時間	1 回	19,200 円
25		円	時間	回	円
謝金合計(a)					166,000 円

【旅費】①交通費

種別	氏名 ※本名	最寄駅名(停留所名)		片道料金	回数	合計
		起点	目的地			
1 講師又は主指導者	〇〇〇〇	青森	東青森	260	2	520 円
2 講師又は主指導者	〇 〇	筒井	東青森	200	2	400 円
3 演奏者	〇〇〇〇〇	小柳	東青森	200	2	400 円
25						0 円
交通費合計(b)						3,040 円

【旅費】②宿泊費・日当

※6回以上の場合は適時行を増やしてください。

実施回	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	
宿泊	地域区分	甲地方					
	単価	10,900 円	円	円	円	円	円
	人数	3 人	人	人	人	人	人
	宿泊合計	32,700 円	円	円	円	円	円
日当	支給区分	2,200 円	2,200 円	2,200 円	2,200 円	2,200 円	2,200 円
	人数	3 人	人	人	人	人	人
	支給区分	1,100 円	1,100 円	1,100 円	1,100 円	1,100 円	1,100 円
	人数	3 人	人	人	人	人	人
日当合計	9,900 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	
宿泊費・日当 合計(c)	42,600 円	円	円	円	円	円	

【講演等諸雑費】

種別	支払先	単価	数量	(単位)	合計
運搬費	〇〇運送	27,500 円	1	台	27,500 円
		円			0 円
		円			0 円
		円			0 円
講演等諸雑費合計(d)					27,500 円

総合計(a+b+c+d) 239,140 円

※本事業で得た個人情報は、本事業内のみで使用します
 ※本事業の専用ウェブページにある[個人情報について]に同意していただいたものとします

第3章 申請書類

【プログラム選択型】に申請する申請校が作成する書類です。

様式4-1 【音楽(オーケストラ)】		子供のための文化芸術鑑賞機会の創出事業 【プログラム選択型】プログラム選択票_音楽(オーケストラ)									
都道府県・ 政令指定都市名	青森県										
※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。											
ふりがな	〇〇市立〇〇チュウガッコウ			全校 児童生徒	450 人						
実施校名	〇〇市立〇〇中学校										
実施校所在地	〒	111	-	1111	青森県						
	青森市〇〇-〇〇				学校長名	〇〇 〇〇					
実施希望会場	実施校の体育館			担当者名	▲▲ ▲▲						
				TEL	****-**-****						
				メール	*****@*****.jp						
■実施を希望する会場条件の確認											
会場条件等	<p>■各団体ごとに舞台設置面積(演奏スペース)が異なります。演奏スペースの前方が鑑賞スペースとなります。団体の条件を確認の上、満たさない条件や心配な点がございましたら、次の欄に記入してください。</p> <p>■搬入、搬出のために概ね公演開始前に2~3時間程度、公演後に1時間~1時間30分程度の時間を要します。(立ち合いは不要です。)</p>										
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。		〇〇のことが心配です。									
■鑑賞予定人数と学年											
小学校		中学校			共通	合計					
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		1年生	2年生	3年生	その 他の 学年	教員
						55人	60人	60人		30人	205人
■実施の希望											
希望する分野	音楽(オーケストラ)										
希望する企画											
記号	実施予定団体名										
01	仙台フィルハーモニー管弦楽団										
02	東京フィルハーモニー交響楽団										
03	公益社団法人 大阪交響楽団										
※実施時期や実施地域との兼ね合いにより、上記以外の団体の派遣をさせていただく場合があります。この場合、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で対応いたします。											
実施期間中の実施不可時期又は日程											
※10月~2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。											
10月,12月20日~1月7日											
■他分野の調整について											
実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。											
他分野調整 希望の有無	調整を希望する		第2希望分野	伝統芸能(能楽)							
■合同開催への参加の可否											
より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。											
合同開催への 参加の可否	可										

第3章 申請書類

【プログラム選択型】に申請する申請校が作成する書類です。

様式4-2 【演劇(児童劇)】		子供のための文化芸術鑑賞機会の創出事業 【プログラム選択型】プログラム選択票_演劇(児童劇)		
都道府県・ 政令指定都市名		青森県		
※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。				
ふりがな	〇〇市立〇〇チュウガッコウ		全校 児童生徒	450 人
実施校名	〇〇市立〇〇中学校		学校長名	〇〇 〇〇
実施校所在地	〒	111 - 1111	青森県	担当者名
	青森市〇〇-〇〇		TEL	****-**-****
実施希望会場	実施校の体育館	メール	*****@*****.jp	

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<p>■団体の条件を確認の上、満たさない条件や心配な点がございましたら、次の欄に記入してください。</p> <p>■特に鑑賞人数の上限につきましては、鑑賞に際して一定の鑑賞条件(見えやすい、聞こえやすい)に配慮した場合の1回当たりの最大鑑賞人数です。コロナウイルス感染防止対策等を取った場合の1回当たりの鑑賞人数の調整や、複数回公演の検討は、採択後に会場の確認とともに合わせて行いますので、下記鑑賞予定人数へは、学校が希望する鑑賞予定人数を記載してください。</p> <p>各団体ごとに舞台設置面積等が異なります。基本的に舞台設置箇所の前方が鑑賞スペースとなります。</p>	
	体育館の大きさ (フロアの面積)	〇〇のことが心配です。
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。		

■鑑賞予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その他の 学年	教員	
						55人	60人	60人		30人	205人

■実施の希望

希望する分野	演劇(児童劇)
希望する企画	
記号	実施希望プログラム名
P1	オペラ『タンゲーまほうをかけられた舌ー』
P4	オペレッタ「トラの恩がえし」
P8	「とんからり」

※実施に際しましては、コロナウイルス感染症予防対策等の御相談や安全確保を目的とした会場下見を行います(状況によりオンラインでの御相談等を行う場合もあります)。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※10月～2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。
10月,12月20日～1月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	伝統芸能(能楽)
----------------	---------	--------	----------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるような地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---

第3章 申請書類

【プログラム選択型】に申請する申請校が作成する書類です。

様式4-3 【伝統芸能(能楽)】

子供のための文化芸術鑑賞機会の創出事業 【プログラム選択型】プログラム選択票_伝統芸能(能楽)

都道府県・
政令指定都市名

青森県

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	〇〇市立〇〇チュウガッコウ		全校児童生徒	450	人
実施校名	〇〇市立〇〇中学校				
実施校所在地	〒 111 - 1111	青森県	学校長名	〇〇 〇〇	
	青森市〇〇-〇〇		担当者名	▲▲ ▲▲	
実施希望会場	実施校の教室		TEL	****-**-****	
			メール	*****@*****j	

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 体育館の舞台上又はフロア上で実演等を行います。 ■ フロアを使用する場合は、実演スペースとして4間四方(6メートル)程度を要します。 ■ 搬入・搬出に要する時間は各30分～1時間程度です。 ■ 実演スペース以外が鑑賞体験スペースとなります。生徒同士の距離が充分確保できる範囲で参加人数をご調整ください。 ■ 特に大きな搬入物はありますが、能の実演で「黒塚」を実演する場合は、若干の搬入作業が生じます。
	〇〇のことが心配です。
	上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。

■鑑賞予定人数と学年

小学校		中学校			共通		合計				
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生		2年生	3年生	その他の学年	教員
						55人	60人	60人			175人

■実施の希望

希望する分野	伝統芸能(能楽)
--------	----------

希望する企画				
記号	企画名	演目希望順	狂言	能
N2	能 鑑賞・体験プログラム	第1希望		「羽衣」
		第2希望		「敦盛(出典『平家物語』)」
		第3希望		「安達原(黒塚)」

※公演演目は採択を受けた場合に、各実施校の御担当者様と相談の上で確定させていただきます。実施地域や時期により希望に沿えない場合もありますが、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で柔軟に対応いたします。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※10月～2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。
10月,12月20日～1月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	音楽(オーケストラ)
------------	---------	--------	------------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただくことがあります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加の可否	可
-------------	---

第3章 申請書類

【プログラム選択型】に申請する申請校が作成する書類です。

様式4-4 【メディア芸術】		子供のための文化芸術鑑賞機会の創出事業 【プログラム選択型】プログラム選択票_メディア芸術			
都道府県・ 政令指定都市名	青森県				
※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。					
ふりがな	〇〇市立〇〇チュウガッコウ			全校 児童生徒	450 人
実施校名	〇〇市立〇〇中学校			学校長名	〇〇 〇〇
実施校所在地	〒	111	-	1111	青森県
	青森市〇〇-〇〇			担当者名	▲▲ ▲▲
実施希望会場	実施校の教室			TEL	****-**-****
				メール	*****@*****.jp

■実施を希望する会場の設備等の確認

採択を受けた場合、事前に確認したいことや御質問等があれば記入してください。	〇〇のことが心配です。		
タブレット等の配備状況	体験予定の生徒全員がタブレット端末を持っている	配備台数	120台
インターネット利用環境	学校におけるインターネット接続は外部者に許可していない	モバイルデータ通信容量(ギガ数)	10G

■体験予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その他の 学年	教員	
						55人	60人				115人

■実施の希望

希望する分野	メディア芸術
--------	--------

希望する企画		
希望順位	記号	企画名
第1希望	M1	ワークショップ「電子楽器で自分の音楽を作ってみよう」
第2希望	M2	ワークショップ「自分の工作物でコマ撮りアニメーションを作ってみよう」
第3希望	M3	レクチャー「プログラミングは楽しい！」+ワークショップ「未来は変わる？未来を変える！」
第4希望	M4	レクチャー+作品体験「AI(エーアイ)って面白い！」

※実施内容は採択を受けた場合に、各実施校の御担当者様と相談の上で確定させていただきます。実施地域や時期により希望に沿えない場合もありますが、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で柔軟に対応いたします。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※10月～2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。
10月,12月20日～1月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	音楽(オーケストラ)
----------------	---------	--------	------------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---

第3章 申請書類

都道府県・政令指定都市担当部局が作成する書類です。

様式5

令和2年度 子供のための文化芸術体験催しの創出事業（集計表）

令和2年度 子供のための文化芸術体験催しの創出事業（集計表）

都道府県・政令指定都市担当部局

種別 順位	実施希望校	応募区分	通過	山村	障島	半島	専修 小笠原	【プログラム選採の場面の分類】		【プログラム選採の場面の分類】		【学校による催しの場面の分類】		実施 回数	団体名又は主催者名	実施 回数	分科(大項目)	中項目	実施者人数 (全回数合計)	体験者人数 (全回数合計)	申請金額	備考		
								第1希望 全回No.	第2希望 全回No.	第3希望 全回No.	実施者人数 (全回数合計)	体験者人数 (全回数合計)	実施者人数 (全回数合計)										体験者人数 (全回数合計)	
1		プログラム選採型	○	○	○	○	○	メディア芸術系	M1	M2	M3	1回	2	1回	2	1回	現代劇	15人	40人	30,000円				
2		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	P1	P2	P3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
3		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	M1	M2	M3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
4		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	M1	M2	M3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
5		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	M1	M2	M3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
6		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	P1	P2	P3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
7		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
8		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
9		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
10		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
11		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
12		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
13		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
14		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
15		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
16		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
17		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
18		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
19		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
20		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
21		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
22		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
23		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
24		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
25		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
26		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
27		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
28		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
29		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
30		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
31		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
32		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
33		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
34		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
35		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
36		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
37		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
38		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
39		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
40		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
41		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
42		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
43		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
44		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
45		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
46		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
47		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
48		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
49		学校による選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
50		プログラム選採型	○	○	○	○	○	演劇(児童劇)	O1	O2	O3	2回	2	2回	2	2回	演劇	15人	40人	30,000円				
																			合計	25回			390,000円	

※団体名は【様式2】または【様式3】に記載されている正式名称を記載。主催者名は【様式2】に記載されている講師の氏名を記載してください(氏名不重)

※補助者人数は各実施回(1~5回)に参加する人数の合計のべを記載してください

※「通称地域自立促進特別措置法」、「山村振興法」、「半島振興法」、「奄美群島振興特別措置法」、「小笠原諸島振興特別措置法」の定める地域に該当する場合は、「通称」、「山村」、「半島」、「奄美・小笠原」欄に○印をつけてください

※本事業で得た個人情報は、本事業内のみで使用します

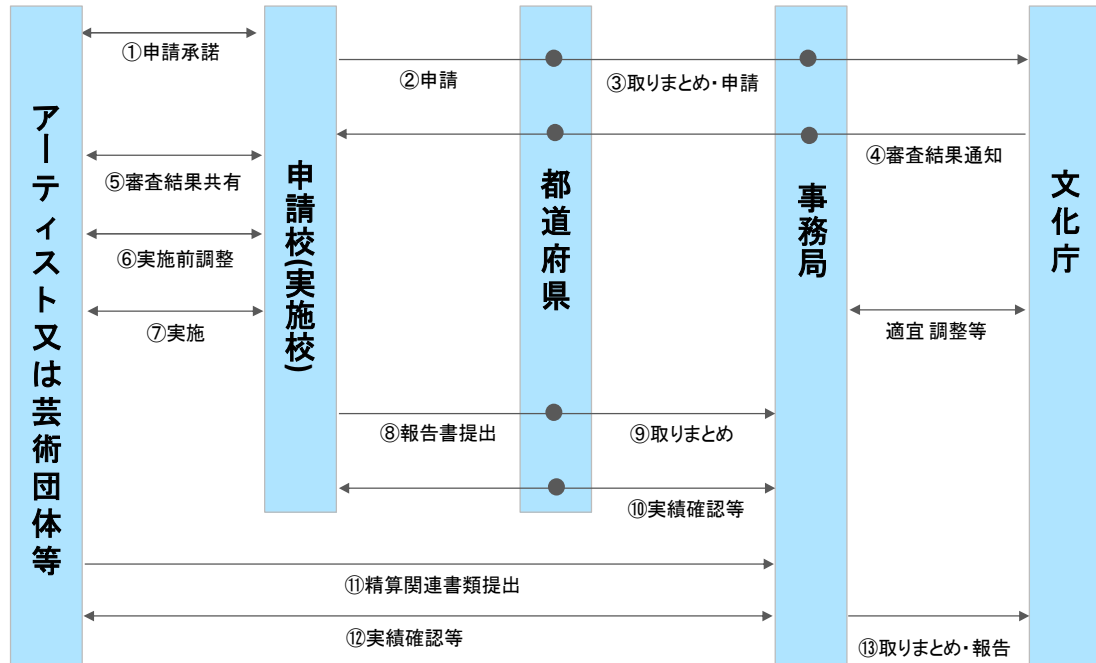
※本事業の専用ウェブページにある個人情報についてご同意いただけたものとします

担当部(局)課
担当者氏名
TEL
FAX
E-MAIL

第4章 実施の流れ

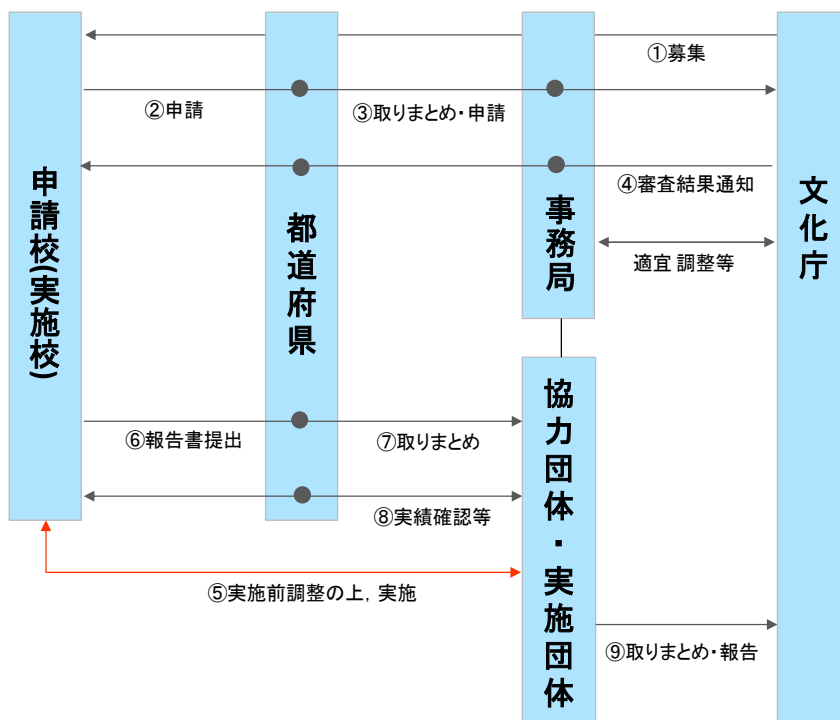
学校による
提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援



プログラム
選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援



※いずれの区分についても、採択後の手続きや報告書の作成に関する詳細は、決定通知時に配布する「実施の手引き」にて御案内します。

(別表1) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

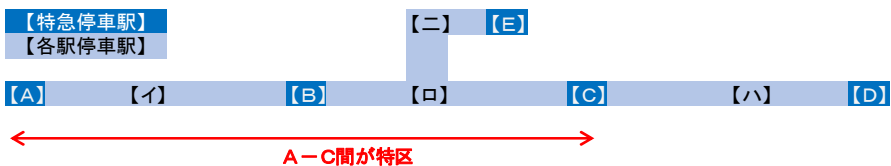
	区 間			区 間			区 間	
1	函館	～ 八雲	51	くりこま高原	～ 北上	101	鶴岡	～ 村上
2	新函館北斗	～ 八雲	52	くりこま高原	～ 新花巻	102	東京	～ 小田原
3	新函館北斗	～ 長万部	53	一ノ関	～ 新花巻	103	東京	～ 湯河原
4	八雲	～ 洞爺	54	一ノ関	～ 盛岡	104	東京	～ 大月
5	八雲	～ 伊達紋別	55	水沢江刺	～ 盛岡	105	東京	～ 小山
6	札幌	～ 美唄	56	盛岡	～ 二戸	106	東京	～ 熊谷
7	札幌	～ 砂川	57	盛岡	～ 八戸	107	東京	～ 本庄早稲田
8	札幌	～ 滝川	58	盛岡	～ 大曲	108	東京	～ 石岡
9	札幌	～ 白老	59	盛岡	～ 角館	109	東京	～ 八街
10	札幌	～ 苫小牧	60	二戸	～ 七戸十和田	110	東京	～ 成東
11	札幌	～ 追分	61	八戸	～ 新青森	111	東京	～ 横芝
12	札幌	～ 新夕張	62	七戸十和田	～ 奥津軽いまべつ	112	東京	～ 八日市場
13	岩見沢	～ 深川	63	青森	～ 鷹ノ巣	113	東京	～ 茂原
14	岩見沢	～ 旭川	64	青森	～ 大館	114	東京	～ 上総一ノ宮
15	美唄	～ 旭川	65	米沢	～ 村山	115	東京	～ 大原
16	砂川	～ 旭川	66	赤湯	～ 村山	116	東京	～ 君津
17	滝川	～ 旭川	67	赤湯	～ 新庄	117	東京	～ 木更津
18	旭川	～ 白滝	68	山形	～ 新庄	118	霞ヶ関	～ 箱根湯本
19	旭川	～ 士別	69	大曲	～ 秋田	119	品川	～ 小田原
20	旭川	～ 名寄	70	大曲	～ 雫石	120	品川	～ 熱海
21	旭川	～ 美深	71	秋田	～ 東能代	121	品川	～ 石岡
22	伊達紋別	～ 苫小牧	72	秋田	～ 鷹ノ巣	122	新横浜	～ 熱海
23	東室蘭	～ 苫小牧	73	秋田	～ 象潟	123	新横浜	～ 三島
24	東室蘭	～ 南千歳	74	秋田	～ 仁賀保	124	小田原	～ 新富士
25	幌別	～ 南千歳	75	秋田	～ 田沢湖	125	小田原	～ 静岡
26	登別	～ 南千歳	76	秋田	～ 角館	126	熱海	～ 静岡
27	南千歳	～ 占冠	77	八郎潟	～ 鷹ノ巣	127	熱海	～ 伊豆急下田
28	新札幌	～ 新夕張	78	東能代	～ 弘前	128	池袋	～ 西武秩父
29	新得	～ 池田	79	大館	～ 新青森	129	新宿	～ 大月
30	遠軽	～ 北見	80	羽後本荘	～ 鶴岡	130	新宿	～ 箱根湯本
31	遠軽	～ 美幌	81	羽後本荘	～ 余目	131	三鷹	～ 大月
32	北見	～ 網走	82	羽後本荘	～ 酒田	132	三鷹	～ 塩山
33	名寄	～ 音威子府	83	越後湯沢	～ 長岡	133	三鷹	～ 山梨市
34	幌延	～ 南稚内	84	越後湯沢	～ 燕三条	134	立川	～ 塩山
35	幌延	～ 稚内	85	越後湯沢	～ 高崎	135	立川	～ 山梨市
36	郡山	～ 白石蔵王	86	浦佐	～ 燕三条	136	立川	～ 石和温泉
37	郡山	～ 米沢	87	浦佐	～ 上毛高原	137	立川	～ 甲府
38	郡山	～ 那須塩原	88	新井	～ 柏崎	138	八王子	～ 塩山
39	福島	～ 仙台	89	新井	～ 長岡	139	八王子	～ 山梨市
40	福島	～ 赤湯	90	上越妙高	～ 長岡	140	八王子	～ 石和温泉
41	福島	～ かみのやま温泉	91	上越妙高	～ 見附	141	八王子	～ 甲府
42	福島	～ 山形	92	上越妙高	～ 黒部宇奈月温泉	142	八王子	～ 竜王
43	福島	～ 新白河	93	上越妙高	～ 上田	143	八王子	～ 韮崎
44	仙台	～ くりこま高原	94	上越妙高	～ 長野	144	上野原	～ 甲府
45	仙台	～ 一ノ関	95	直江津	～ 長岡	145	大月	～ 韮崎
46	仙台	～ 浪江	96	直江津	～ 見附	146	大月	～ 小淵沢
47	古川	～ 一ノ関	97	直江津	～ 東三条	147	塩山	～ 上諏訪
48	古川	～ 水沢江刺	98	長岡	～ 新潟	148	石和温泉	～ 上諏訪
49	古川	～ 北上	99	新潟	～ 村上	149	甲府	～ 富士
50	くりこま高原	～ 水沢江刺	100	坂町	～ 鶴岡	150	甲府	～ 岡谷

	区 間		区 間		区 間
151	甲府 ~ 塩尻	201	館山 ~ 木更津	251	松本 ~ 長野
152	甲府 ~ 富士宮	202	館山 ~ 五井	252	安中榛名 ~ 上田
153	甲府 ~ 内船	203	館山 ~ 海浜幕張	253	安中榛名 ~ 長野
154	葦崎 ~ 松本	204	館山 ~ 蘇我	254	佐久平 ~ 長野
155	上野 ~ 小山	205	富浦 ~ 五井	255	佐久平 ~ 飯山
156	上野 ~ 石岡	206	富浦 ~ 海浜幕張	256	上田 ~ 飯山
157	東武動物公園 ~ 新桐生	207	富浦 ~ 蘇我	257	京都 ~ 日根野
158	大宮 ~ 宇都宮	208	岩井 ~ 海浜幕張	258	京都 ~ 関西空港
159	大宮 ~ 本庄早稲田	209	保田 ~ 海浜幕張	259	京都 ~ 綾部
160	大宮 ~ 高崎	210	浜金谷 ~ 海浜幕張	260	京都 ~ 福知山
161	大宮 ~ 新前橋	211	三島 ~ 静岡	261	京都 ~ 西舞鶴
162	大宮 ~ 前橋	212	新富士 ~ 掛川	262	新大阪 ~ 西明石
163	大宮 ~ 安中榛名	213	静岡 ~ 浜松	263	新大阪 ~ 姫路
164	小山 ~ 那須塩原	214	豊橋 ~ 名古屋	264	新大阪 ~ 海南
165	熊谷 ~ 軽井沢	215	豊橋 ~ 水窪	265	新大阪 ~ 和歌山
166	熊谷 ~ 安中榛名	216	豊橋 ~ 中部天竜	266	大阪 ~ 柏原
167	熊谷 ~ 佐久平	217	名古屋 ~ 米原	267	尼崎 ~ 柏原
168	本庄早稲田 ~ 軽井沢	218	名古屋 ~ 白川口	268	姫路 ~ 岡山
169	本庄早稲田 ~ 佐久平	219	名古屋 ~ 飛騨金山	269	姫路 ~ 和田山
170	高崎 ~ 長野原草津口	220	岐阜 ~ 下呂	270	姫路 ~ 八鹿
171	高崎 ~ 佐久平	221	岐阜 ~ 飛騨萩原	271	姫路 ~ 江原
172	高崎 ~ 上田	222	米原 ~ 武生	272	姫路 ~ 豊岡
173	北千住 ~ 足利市	223	米原 ~ 鯖江	273	姫路 ~ 竹田
174	北千住 ~ 太田	224	米原 ~ 福井	274	相生 ~ 岡山
175	浅草 ~ 太田	225	米原 ~ 京都	275	上郡 ~ 鳥取
176	柏 ~ 友部	226	高山 ~ 富山	276	岡山 ~ 福山
177	柏 ~ 水戸	227	長浜 ~ 福井	277	岡山 ~ 新尾道
178	柏 ~ 勝田	228	敦賀 ~ 芦原温泉	278	岡山 ~ 新見
179	水戸 ~ いわき	229	敦賀 ~ 京都	279	岡山 ~ 多度津
180	いわき ~ 相馬	230	武生 ~ 小松	280	岡山 ~ 観音寺
181	軽井沢 ~ 長野	231	武生 ~ 金沢	281	岡山 ~ 川之江
182	錦糸町 ~ 成東	232	鯖江 ~ 金沢	282	岡山 ~ 伊予三島
183	錦糸町 ~ 横芝	233	福井 ~ 松任	283	岡山 ~ 善通寺
184	錦糸町 ~ 八日市場	234	福井 ~ 金沢	284	岡山 ~ 琴平
185	錦糸町 ~ 旭	235	芦原温泉 ~ 金沢	285	岡山 ~ 阿波池田
186	錦糸町 ~ 佐原	236	小松 ~ 七尾	286	岡山 ~ 三原
187	千葉 ~ 八日市場	237	金沢 ~ 富山	287	岡山 ~ 大原
188	千葉 ~ 旭	238	金沢 ~ 黒部宇奈月温泉	288	倉敷 ~ 新見
189	千葉 ~ 銚子	239	金沢 ~ 七尾	289	新倉敷 ~ 新尾道
190	大網 ~ 安房鴨川	240	金沢 ~ 和倉温泉	290	新倉敷 ~ 三原
191	大原 ~ 海浜幕張	241	新高岡 ~ 黒部宇奈月温泉	291	福山 ~ 東広島
192	大原 ~ 蘇我	242	新高岡 ~ 糸魚川	292	新尾道 ~ 広島
193	御宿 ~ 海浜幕張	243	富山 ~ 糸魚川	293	宝塚 ~ 柏原
194	勝浦 ~ 海浜幕張	244	糸魚川 ~ 長野	294	宝塚 ~ 福知山
195	勝浦 ~ 蘇我	245	糸魚川 ~ 飯山	295	三田 ~ 福知山
196	上総興津 ~ 海浜幕張	246	上諏訪 ~ 信濃大町	296	新見 ~ 米子
197	上総興津 ~ 蘇我	247	塩尻 ~ 中津川	297	津 ~ 鶴方
198	安房小湊 ~ 海浜幕張	248	塩尻 ~ 長野	298	津 ~ 名張
199	安房小湊 ~ 蘇我	249	木曾福島 ~ 多治見	299	松阪 ~ 紀伊長島
200	安房鴨川 ~ 蘇我	250	松本 ~ 篠ノ井	300	松阪 ~ 尾鷲

	区 間		区 間		区 間
301	多気 ~ 尾鷲	351	高松 ~ 池谷	401	小倉 ~ 新鳥栖
302	新宮 ~ 白浜	352	高松 ~ 徳島	402	小倉 ~ 中津
303	紀伊勝浦 ~ 白浜	353	高松 ~ 阿南	403	小倉 ~ 柳ヶ浦
304	紀伊勝浦 ~ 紀伊田辺	354	高松 ~ 勝瑞	404	小倉 ~ 宇佐
305	串本 ~ 白浜	355	坂出 ~ 川之江	405	小倉 ~ 杵築
306	串本 ~ 紀伊田辺	356	坂出 ~ 伊予三島	406	折尾 ~ 中津
307	白浜 ~ 御坊	357	坂出 ~ 新居浜	407	香椎 ~ 行橋
308	白浜 ~ 海南	358	坂出 ~ 阿波池田	408	博多 ~ 筑後船小屋
309	紀伊田辺 ~ 海南	359	宇多津 ~ 阿波池田	409	博多 ~ 荒尾
310	紀伊田辺 ~ 和歌山	360	丸亀 ~ 新居浜	410	博多 ~ 新玉名
311	南部 ~ 和歌山	361	丸亀 ~ 壬生川	411	博多 ~ 佐賀
312	湯浅 ~ 天王寺	362	多度津 ~ 新居浜	412	博多 ~ 肥前山口
313	藤並 ~ 天王寺	363	観音寺 ~ 今治	413	博多 ~ 肥前鹿島
314	海南 ~ 天王寺	364	川之江 ~ 今治	414	博多 ~ 武雄温泉
315	和歌山 ~ 天王寺	365	伊予三島 ~ 今治	415	博多 ~ 有田
316	二条 ~ 綾部	366	新居浜 ~ 伊予北条	416	博多 ~ 行橋
317	二条 ~ 福知山	367	新居浜 ~ 松山	417	博多 ~ 日田
318	二条 ~ 東舞鶴	368	伊予西条 ~ 松山	418	博多 ~ 天ヶ瀬
319	二条 ~ 西舞鶴	369	壬生川 ~ 松山	419	鳥栖 ~ 武雄温泉
320	亀岡 ~ 綾部	370	今治 ~ 伊予大洲	420	鳥栖 ~ 早岐
321	亀岡 ~ 福知山	371	松山 ~ 八幡浜	421	鳥栖 ~ 佐世保
322	亀岡 ~ 東舞鶴	372	松山 ~ 卯之町	422	久留米 ~ 熊本
323	亀岡 ~ 西舞鶴	373	松山 ~ 宇和島	423	久留米 ~ 天ヶ瀬
324	亀岡 ~ 宮津	374	伊予市 ~ 宇和島	424	久留米 ~ 豊後森
325	園部 ~ 福知山	375	阿波池田 ~ 後免	425	久留米 ~ 由布院
326	園部 ~ 東舞鶴	376	阿波池田 ~ 高知	426	筑後船小屋 ~ 熊本
327	園部 ~ 西舞鶴	377	阿波池田 ~ 徳島	427	筑後船小屋 ~ 新八代
328	園部 ~ 宮津	378	阿波池田 ~ 阿波川島	428	新玉名 ~ 新鳥栖
329	綾部 ~ 城崎温泉	379	土佐山田 ~ 須崎	429	熊本 ~ 新水俣
330	福知山 ~ 豊岡	380	後免 ~ 須崎	430	熊本 ~ 出水
331	福知山 ~ 城崎温泉	381	高知 ~ 土佐久礼	431	熊本 ~ 新鳥栖
332	福知山 ~ 網野	382	高知 ~ 窪川	432	熊本 ~ 宮地
333	福知山 ~ 峰山	383	須崎 ~ 中村	433	熊本 ~ 豊後竹田
334	鳥取 ~ 伯耆大山	384	栗林 ~ 池谷	434	新八代 ~ 出水
335	鳥取 ~ 米子	385	栗林 ~ 徳島	435	新八代 ~ 川内
336	倉吉 ~ 松江	386	栗林 ~ 勝瑞	436	新水俣 ~ 鹿児島中央
337	米子 ~ 鳥取大学前	387	屋島 ~ 池谷	437	出水 ~ 鹿児島中央
338	松江 ~ 大田市	388	屋島 ~ 徳島	438	鹿児島中央 ~ 都城
339	出雲市 ~ 江津	389	志度 ~ 徳島	439	鹿児島中央 ~ 西都城
340	出雲市 ~ 浜田	390	徳島 ~ 日和佐	440	鹿児島 ~ 西都城
341	大田市 ~ 浜田	391	徳島 ~ 牟岐	441	新鳥栖 ~ 諫早
342	大田市 ~ 益田	392	三原 ~ 広島	442	新鳥栖 ~ 武雄温泉
343	益田 ~ 新山口	393	広島 ~ 徳山	443	新鳥栖 ~ 早岐
344	児島 ~ 伊予三島	394	新岩国 ~ 新山口	444	新鳥栖 ~ 佐世保
345	高松 ~ 観音寺	395	徳山 ~ 厚狭	445	佐賀 ~ 諫早
346	高松 ~ 川之江	396	新山口 ~ 新下関	446	佐賀 ~ 浦上
347	高松 ~ 伊予三島	397	新山口 ~ 津和野	447	佐賀 ~ 早岐
348	高松 ~ 阿波池田	398	新山口 ~ 小倉	448	佐賀 ~ 佐世保
349	高松 ~ 大歩危	399	新下関 ~ 博多	449	肥前山口 ~ 諫早
350	高松 ~ 板野	400	小倉 ~ 博多	450	肥前山口 ~ 長崎

区 間		区 間	
451	肥前鹿島 ~ 長崎	471	南延岡 ~ 南宮崎
452	中津 ~ 別府	472	南延岡 ~ 宮崎空港
453	中津 ~ 大分	473	日向市 ~ 宮崎
454	柳ヶ浦 ~ 別府	474	日向市 ~ 南宮崎
455	柳ヶ浦 ~ 大分	475	日向市 ~ 宮崎空港
456	宇佐 ~ 大分	476	宮崎 ~ 都城
457	別府 ~ 佐伯	477	宮崎 ~ 西都城
458	大分 ~ 佐伯	478	南宮崎 ~ 国分
459	大分 ~ 日田	479	新水前寺 ~ 豊後竹田
460	大分 ~ 天ヶ瀬	480	宮地 ~ 三重町
461	大分 ~ 豊後森	481	下今市 ~ 春日部
462	大分 ~ 宮地		
463	大分 ~ 豊後竹田		
464	津久見 ~ 日向市		
465	佐伯 ~ 延岡		
466	佐伯 ~ 日向市		
467	延岡 ~ 宮崎		
468	延岡 ~ 南宮崎		
469	延岡 ~ 宮崎空港		
470	南延岡 ~ 宮崎		

【図表: 特区について】



[A] **[C]** **[H]**
 ・【A】～【H】まで乗車した場合は、【A】～【C】の区間については、特急料金の計上が認められます。

[A] **[B]**
 ・【A】～【B】まで乗車した場合は、特区の区間を超えていないので、特急を利用する場合は、一般管理費で対応してください。

[A] **[B]** **[E]**
 ・【A】～【E】まで乗車した場合は、特区の区間を超えていないので、特急を利用する場合は、一般管理費で対応してください。

[A] **[C]** **[D]**
 ・【A】～【D】まで乗車した場合は、【A】～【D】の区間について、特急料金の計上が認められます。

対象区間

(参考)

様式3別添見積書 任意様式

団体名:

令和2年度 子供のための文化芸術体験機会の創出事業 見積書

区分	項目	費目	人数等 /単位	数量 /単位	単価	金額(税込み)	支払先	備考	
公演費 (A)	出演費					0			
						0			
						0			
		出演費合計				0			
	文芸費						0		
							0		
							0		
		文芸費合計				0			
	音楽費						0		
							0		
							0		
		音楽費合計				0			
	舞台費 ※消耗品費を含む						0		
							0		
						0			
舞台費合計					0				
その他の経費						0			
	その他経費合計				0				
小計(A)						0			
派遣費 (B)	運搬費	運搬費(車両関係)				0			
		運搬費合計				0			
	旅費	交通費	-	1	式		0		
		日当	-	1	式		0		
		宿泊費	-	1	式		0		
	旅費合計					0			
小計(B)						0			
合計 (A)+(B)						0			